

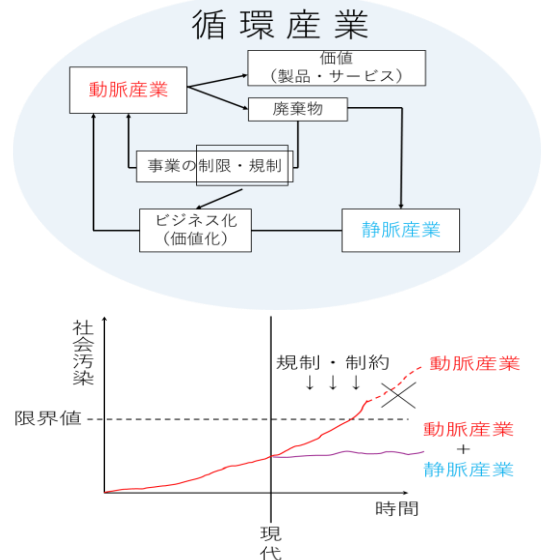
BSOの 情報てんこもり

2024年3月21日号
制作・発行：(株)BSO 支援企画部
TEL：(06)6351-5836

～ タイムリーな情報を、いち早く皆様にお知らせします ～

◆「循環産業＝動脈産業＋静脈産業」

産業活動を行えば、必ず廃棄物が生み出される。廃棄物の量が一定の限界を超えた場合、動脈産業（製品を生産・供給する産業）では規制や制約が厳しくなり、これまでの製造方法や仕事の仕方を維持することが難しくなる。さらにはその事業自体の在り方が問われるようになる。このような社会で事業を成り立たせるためには、制限を逆手に取る戦略が必要である。それが、静脈産業（廃棄物のリサイクルや再利用を行う産業）の活性化である。静脈産業は、経済的な利益を生み出すことの難しさや、様々な技術的、政策的条件を満たす必要があるため、産業として成り立たせるにはかなりの努力が必要である。しかし、これからは静脈産業が発展しなければ、動脈産業も成り立たない。そのため、自社のビジネスに静脈産業をどのように組み込むかを考えていく必要がある。静脈産業を整備し、充実させることができれば、動脈産業も同時に充実し、発展する。つまり、循環型社会の実現には、動脈産業と静脈産業の両方が不可欠であり、この2つの産業が相互に作用し合うことで持続可能な産業構造を築くことができるのである。



◆西山語録①「トンポの目を持つ」

どれだけ広角な視野で見ることができるかが生きる必須要件である。現代は色々なことに目配りをしておかなければ役割を果たせない。現実的に全てに目を配ることは難しいが、そういう気持ちや意識を常に持つことが必要である。

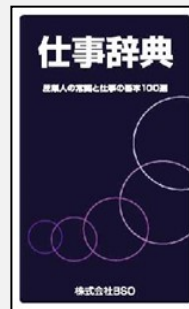
◆西山語録②「集団思考」

職場改善は集団思考から出てくる。集団思考が出来ない会社は改善ができない。大企業では集団思考にとてつもない時間がかかる。しかし中堅中小企業はスピード感のある集団思考ができる。それを優位に使うことが大事である。

◆「仕事辞典」のGPTをつくりました！

ChatGPTには、「GPTs」という革新的な機能があります。これはプログラミングやコーディングの専門知識がなくても、簡単にオリジナルのGPTを作成できる機能です。そのGPTs機能を用いて、「仕事辞典」のGPTを作成しました。これは「仕事辞典」の考え方に基づいて、仕事のアドバイスや質問に答えます。新入社員などが気軽に頼れるアドバイザーとして使えるツールです。ChatGPTは日々進化しており、その活用領域は広がり続けています。BSOではChatGPT研究会を発足し、ChatGPTの可能性について議論し、企業における有効的な活かし方を模索しています。仕事辞典GPTの作成はその中での一環でもあります。

「仕事辞典」とは BSO より出版している書籍で、産業人を“価値を生む社会人”として定義し、産業人としてまず身につけておくべき基本的な考え方や仕事の実務的ノウハウについて、わかりやすくまとめたものです。



現時点ではChatGPTplus (ChatGPT 有料版) の会員の方限定になりますが、仕事辞典GPTをお試しいただけます。ご興味のある方はぜひ、右のQRコードをスキャンするか、以下のURLよりアクセスしてみてください。

《仕事辞典 GPT》 <https://chat.openai.com/g/g-efegbQhyG-shi-shi-ci-dian-kun>



詳しい記事やその他の情報は、BSOのホームページ <http://www.bso.co.jp> へ

情報てんこもりは、弊社の協働活動（受託事業・企画事業・出版事業）のタイムリーな情報をいち早く多くの方々を知っていただく為に発信しております。（お問い合わせはshienkikaku@bso.co.jpまで）

